



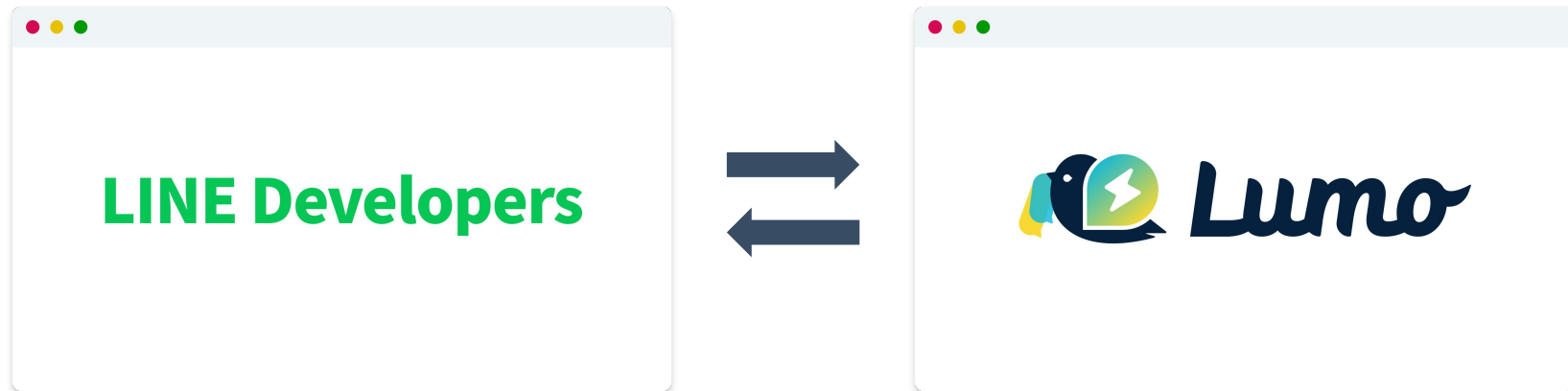
Lumo LINEログイン設定ガイド

QRコードなどのLINEログイン機能を利用するための設定

1. 設定前に確認すること
2. LINEログイン設定の流れ
 - a. Step1～7
3. よくある質問
 - a. LINEログインを設定しないとどうなる？
 - b. Messaging APIチャンネルが見つからない主な原因
 - c. Messaging APIチャンネルの確認・探し方

1. 設定前に確認すること

LINEログインの設定では、**LINE Developers**と**Lumo**の2つの画面を使用します。
それぞれを別のタブで開き、画面を切り替えながら設定を進めてください。



設定前の 準備

- ✓ 対象のLINE公式アカウントを確認した
- ✓ LINE Developersにログインできる
- ✓ 対象のプロバイダーとチャンネルを操作できる
- ✓ LINE DevelopersとLumoを別タブで開いた

1. 設定前に確認すること

LINEログインの設定状況によって、**開始する手順が異なります**。
現在の設定状況を確認し、該当するStepから進めてください。

現在の設定状況	開始するStep
LINEログインを初めて設定する	Step1 「LINEログインチャンネルを作成する」 P6~
LINEログインチャンネルを作成済み	Step2 「チャンネル情報を確認する」 P7~
LITTLE HELP CONNECTで LINEログインを設定済み	Step 4 「コールバックURLの設定」 P9~

LITTLE HELP CONNECTでの設定状況が分からない場合は、QRコード機能が利用できる状態かご確認ください。

2. LINEログイン設定の流れ



LITTLE HELP CONNECTで
LINEログインを設定済みの場合は
こちらから

ステップ1

LINEログインチャンネル
を作成する

ステップ2

チャンネル情報を
確認する

ステップ3

チャンネル情報を
Lumoに登録する

ステップ4 P9~

コールバック
URLを設定する

ステップ5

LIFFアプリを
作成する

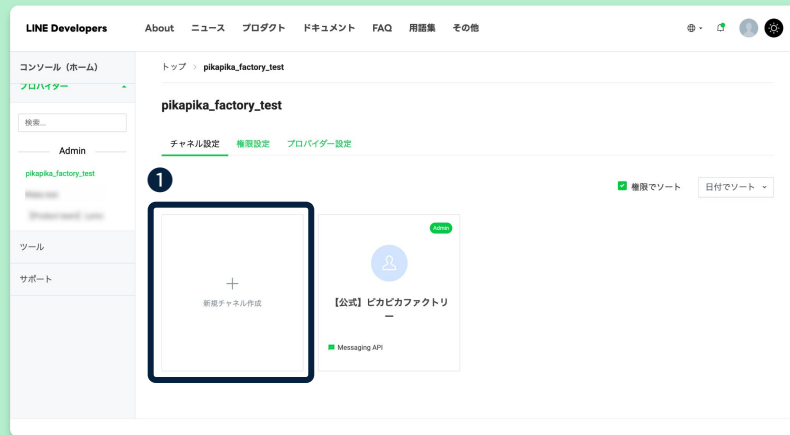
ステップ6

LIFF URLを
Lumoに登録する

ステップ7

QRコードで動作を
確認する





プロバイダーを選択

対象のMessaging APIチャンネルがあるプロバイダーを選択します。

「新規チャンネル」作成を押す

プロバイダー画面で「新規チャンネル作成」を押します。

LINEログインチャンネルを作成

「LINEログイン」を選び、必要事項を入力して作成します。



チャンネルを公開しますか？

ステータスを「開発中」から「公開済み」に変更すると、すべてのLINEユーザーが、チャンネルに関連付けられたアプリでLINEログインできます。この操作は元に戻せません。「開発中」に戻すには、チャンネルを削除して再作成してください。

キャンセル

公開



チャンネルを公開する

「開発中」を押し、チャンネルを公開します。

チャンネルIDをコピーする

コピーした状態で、次のLumo画面へ進みます。

チャンネルシークレットの場所を確認する

チャンネルIDの登録後、この画面に戻ってコピーします。



アカウント>設定を開く

対象のLINE公式アカウントで
「設定」を開きます。

チャンネルID・チャンネルシークレットを貼り付ける

LINEログインセクションに移動して、チャンネル
IDとチャンネルシークレットを貼り付けます。

保存する

保存すると、次の設定に必要な
項目が表示されます。

チャンネル情報
の設定完了！

LINEログイン

外部サービスとのID連携に必要な設定です。

チャンネルID*

チャンネルシークレット*

コールバック URL

URLをコピー

LIFF エンドポイント URL*

URLをコピー

LINE DevelopersのLIFF設定の「エンドポイントURL」にこのURLを登録してください。

LIFF URL*

LINE DevelopersでLIFFアプリを作成し、取得したLIFF URLを入力してください。

LITTLE HELP CONNECTで
LINEログインを設定済みの場合は
こちらから

コールバックURLをコピー

コールバックURL欄の「URLをコピー」ボタンでコピーできます。

LINEログインセクションの開き方

LINE公式アカウントを選択して、
サイドメニューにある「設定」を選択して、
LINEログインセクションを開いてください。





【公式】ピカピカファクトリー

Admin | LINEログイン | 公開済み

①

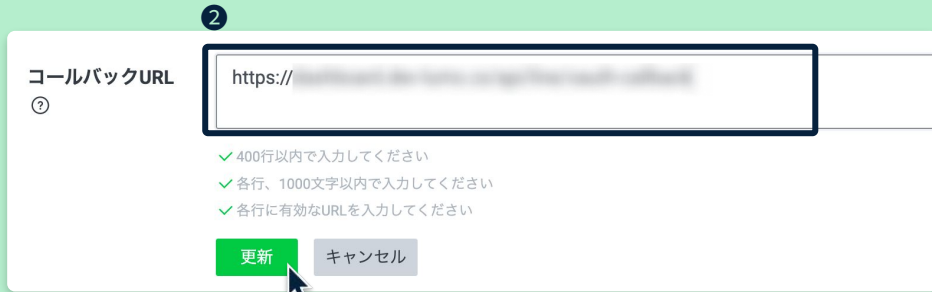
チャンネル基本設定 | **LINEログイン設定** | LIFF | 権限設定

コールバックURL

②

編集

スクロール



②

コールバックURL

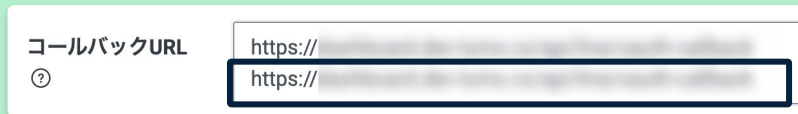
①

https://

- ✓ 400行以内で入力してください
- ✓ 各行、1000文字以内で入力してください
- ✓ 各行に有効なURLを入力してください

更新 キャンセル

既にコールバックURLがある方は、改行して貼り付けてください



コールバックURL

②

https://

https://

LINEログイン設定タブをクリック

対象のLINEログインチャンネルを開き、「LINEログイン設定」タブへ移動します。

コールバックURLを貼る

「編集」を押し、LumoのコールバックURLを貼り付けます。

「更新」ボタンをクリック

追加したコールバックURLを確認し、「更新」を押して設定を保存します。

コールバックURL
の設定完了！

【公式】ピカピカファクトリー

Admin LINEログイン 公開済み

チャンネル基本設定 LINEログイン設定 **LIFF** 権限設定

登録されているLIFFアプリはありません。

LIFFアプリを追加しましょう。

追加

基本情報

LIFFアプリ名

- ✓ 入力必須項目です
- ✓ 特殊な文字（4バイトのユニコード文字）を使用しないでください
- ✓ 256文字以内で入力してください

サイズ

☐ Full ☒ **Tall** ☐ Compact

✓ 入力必須項目です

LIFFタブをクリック／
「追加」をクリック

LINEログインチャンネルの「LIFF」タブを開き、「追加」をクリック。

LIFFアプリ名を入力する

Lumo用と分かる名前を入力します。
例：会社名_Lumo

サイズは「Tall」を選択

LIFFアプリの画面サイズで「Tall」を選択します。

LINEログイン

外部サービスとのID連携に必要な設定です。

チャンネルID*

チャンネルシークレット*

コールバック URL

 URLをコピー

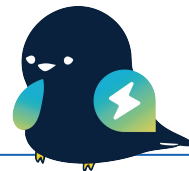
LIFF エンドポイント URL*

 URLをコピー

LINE DevelopersのLIFF設定の「エンドポイントURL」にこのURLを登録してください。

LIFF URL*

LINE DevelopersでLIFFアプリを作成し、取得したLIFF URLを入力してください。



LIFFエンドポイントURLをコピー

LIFFエンドポイントURL欄の「URLをコピー」ボタンでコピーできます。

① エンドポイントURL

✓ 入力必須項目です
✓ 有効なHTTPS URLを入力してください
✓ フラグメント識別子 (#) を使用しないでください。
✓ 1000文字以内で入力してください

Scope ② ☒ openid ☒ email * ☒ profile ☐ chat_message.write

「chat_message.write」スコープを有効にすると、ブラウザの最小化機能が無効になります

✓ 入力必須項目です
✓ openidまたはprofileを選択します
✓ セキュアなscope(*)を選択する場合は、openidは必須です

③ 友だち追加オプション ① ☐ On (Normal) ☒ On (Aggressive) ☐ Off

✓ 入力必須項目です

キャンセル

追加

エンドポイントURLを貼る

Lumoでコピーした「LIFFエンドポイントURL」を貼り付けます。

Scopeを選択

「openid」「email」「profile」の3項目にチェックを入れます。

友だち追加オプションを選択

友だち追加オプションで「On (Aggressive)」を選択します。

LIFFアプリ
作成完了！

「追加」ボタンを
クリック

LIFFアプリ名	LIFF ID	LIFF URL	サイズ
ピカピカファクトリー (Lumo)		 https:// 	Tall 

LIFF URLをコピーする

発行されたLIFF URLをコピーします。

LINEログイン

外部サービスとのID連携に必要な設定です。

チャンネルID*

チャンネルシークレット*

コールバック URL

LIFF エンドポイント URL*

LINE DevelopersのLIFF設定の「エンドポイントURL」にこのURLを登録してください。

LIFF URL*

LINE DevelopersでLIFFアプリを作成し、取得したLIFF URLを入力してください。

- ↓ 基本情報
- ↓ Messaging API
- ↓ LINEログイン
- ↓ 友だちインポート
- ↓ データインポート
- ↓ Web計測
- ↓ アカウント接続の削除

保存

キャンセル

LIFF URLを貼る

LINE Developersで発行されたLIFF URLを貼り付けます。

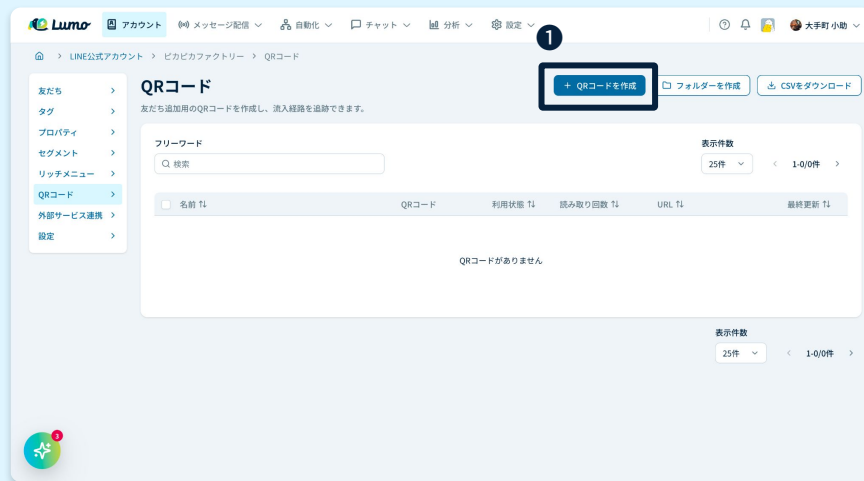
保存する

入力内容を確認し、「保存」を押して設定を完了します。

LINEログインの
全ての設定完了！



すでにURLが入っている場合は、既存のURLを削除して貼り替えます。



「QRコード作成」をクリック

QRコード画面を開き、「QRコード作成」をクリック。

名前と応答内容を入力

管理用の名前と、友だち追加後に送る応答内容を入力します。

QRコードを保存

入力内容を確認し、「保存」を押してQRコードを作成します。



QRコードをスマホで読み込む

作成したQRコードをプレビューで開き、スマートフォンで読み込みます。

友だち追加できる確認

対象のLINE公式アカウントを正常に友だち追加できるか確認します。

QRコードで
友だち追加できたら成功！

3. よくある質問

Lumoの利用中に困ったときの確認方法をご案内します。

	よくある質問	対応方法
1	設定しなかったらどうなる？	LINEログインを設定していない場合、LumoのQRコード機能は利用できません。 LITTLE HELP CONNECTをご利用のお客さま LITTLE HELP CONNECTのQRコード画面から、現在の設定状況を確認できます。 ● QRコードがグレイアウトしている：LINEログイン未設定 ● QRコードがグレイアウトしていない：LINEログイン設定済み
2	Messaging APIチャネルが見つかりません	見つからない主な原因 ● 対象とは異なるLINEアカウント、またはビジネスアカウントでログインしている ● プロバイダーやチャネルを閲覧する権限が付与されていない ● 対象のチャネルが、別のプロバイダーに作成されている

3. よくある質問

Lumoの利用中に困ったときの確認方法をご案内します。

	よくある質問	対応方法
3	Messaging APIチャンネルはどうやって探す？	1. LumoまたはLINE Official Account Managerで、対象アカウントの「Channel ID」を確認します。 2. LINE Official Account Managerと同じアカウントで、LINE Developersにログインします。 3. 各プロバイダーを開き、Messaging APIチャンネルのChannel IDを確認します。 4. Channel IDが一致するチャンネルを探します。 5. 見つかったチャンネルが所属しているプロバイダー名も確認します。 Channel IDが一致するチャンネルが、対象のLINE公式アカウントに紐づくMessaging APIチャンネルです。

3. よくある質問

Lumoの利用中に困ったときの確認方法をご案内します。

	よくある質問	対応方法
4	プロバイダーが分からない	プロバイダー名ではなく、Channel IDが一致しているかを基準に確認してください。対象のチャンネルが、想定とは異なるプロバイダーに作成されている場合があります。 🔗 参考リンク「Messaging APIに接続されてるプロバイダーが分からない」
5	Channel IDが一致するチャンネルが見つからない	以下の可能性があります。 ● LINE Developersに別のアカウントでログインしている ● 対象のチャンネルを閲覧する権限が付与されていない 社内の担当者、制作会社、前任者など、LINE Developersの管理者に以下をご確認ください。 ● 対象チャンネルが所属しているプロバイダー ● ご自身にチャンネルの閲覧・管理権限が付与されているか ※プロバイダーの権限とチャンネルの権限は別々に管理されています。プロバイダーを閲覧できても、チャンネルの詳細を確認できない場合があります。



リトルヘルプ・エージェンシー合同会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル3階 xLINK内

<https://www.lumo.cx/>

LINE及びLINE公式アカウントは、LINE株式会社の商標または登録商標です。

Shopifyは、Shopify Inc.の商標または登録商標です。

Klaviyoは、Klaviyo, Inc.の商標または登録商標です。

HubSpotは、HubSpot Japan株式会社の商標または登録商標です。

Lumoは、リトルヘルプ・エージェンシー合同会社の商標または登録商標です。